

くしまっこ かていがくしゅうのてびき
串間っ子 家庭学習の手引き

令和6年度改訂
串間市立小・中学校 福島高校

串間市小中高連携による12年間を見通した系統性・一貫性のある学習指導及び生徒指導

地域に貢献できる人材の育成

学力向上

心身共に健康な児童生徒の育成

家庭学習の充実・家庭学習の習慣化

家庭学習を習慣化させよう！

(1) 毎日進んで勉強しよう。

小学校1・2年生…30分以上 3・4年生…60分以上 5・6年生…90分以上

中学校1・2・3年生…120分以上 高校1年生…150分以上 高校2・3年生…進路に応じた学習時間 ※テスト期間は+1時間

(2) 規則正しい生活を送ろう。

早寝・早起き・朝ごはん 身の回りの整理整頓

《保護者の方へ》

- お子さんといっしょに本を読みましょう。
- ニュース番組や新聞に触れさせ、いっしょに話し合いましょう。
- メディア機器（テレビ・スマホ・タブレット・ゲーム機器等）の利用のルールを守らせましょう。
- 学校のプリント（連絡物・提出物）や、お子さんの宿題の見届けをお願いします。



学年	小学校1・2年生	小学校3・4年生	小学校5・6年生
国語	○ ひらがな・カタカナ・ことばの使い方などの書きとりをする。 ○ 漢字練習をする。 ○ 教科書や本を写す。 ○ 短い作文を書く。 ○ 音読や読書をする。	（前学年の内容に加えて） ○ 言葉集めをする。 ○ ローマ字の練習をする。 ○ 辞書を使って意味を調べる。 ○ 日記を書く。	（前学年の内容に加えて） ○ 調べ学習をする。 ○ 詩や俳句・短歌づくりをする。
算数	○ 計算練習をする。 ○ かけ算九九を覚える。 ○ いろいろな文章問題を解く。	（前学年の内容に加えて） ○ 大事な言葉（要点）をまとめる。 ○ 図や形をかく練習をする。 ○ 図形の特徴をまとめる。 ○ 問題の解き方の説明を書く。	（前学年の内容に加えて） ○ 公式についてまとめる。 ○ 自分で問題を作って、解く。
社会 理科	○ 授業内容をノートにまとめる。 ○ 大事な言葉（要点）をまとめる。 ○ 市町村・都道府県名を覚える。 ○ 地図記号を覚える。	○ 授業内容をノートにまとめる。 ○ 大事な言葉（要点）をまとめる。 ○ 市町村・都道府県名を覚える。 ○ 地図記号を覚える。	（前学年の内容に加えて） ○ 産業についてまとめる。 ○ 歴史についてまとめる。 ○ 調べて気付いたことなどを整理する。
	○ 観察・実験・結果についてまとめる。 ○ 絵や図、グラフを使って、学習内容をまとめる。	（前学年の内容に加えて） ○ 実験の仮説や疑問など、自分の考えをまとめる。	○ アルファベットの練習をする。 ○ 学習した簡単な単語を覚える。 ○ あいさつなどのやりとりの復習をする。

毎日の積み重ねが自分の未来を作るんだね。
自分のためになる勉強をしよう！



がんばれ
串間っ子！

メディア利用の手引き

- 1 夜間の利用時間は、小中学生は午後9時までにしましょう。
- 2 テレビを観たり、スマホを操作したりしながら勉強しないようにしましょう。
- 3 メディア利用は平日1日1時間以内としましょう。
- 4 各家庭でノーメディアデーを設定しましょう。（例：毎月10日をノーメディアデー）
 - ・中学生や高校生のいる家庭は、試験期間中もノーメディアデーとしましょう。
 - ※ 「ノーメディア」とは、テレビ・ゲーム・スマートフォン・タブレット等を使用しないということです。



ノーメディアの日は、
「読書」や「家族との読み聞かせ」に取り組みましょう。



メディアコントロールで 体も心も毎日元気に！！

学年	中学校	高校
国語	○ 教科書の読解と漢字練習 ・スラスラと読む練習をする ・出てきた漢字を書いて覚える ○ 語句の意味を理解：辞書等で調べてノートに書く ○ 宿題・課題の取り組み方 文章で答える問題を飛ばさず、自分の言葉で必ず書く ○ 復習：その日の学習内容を必ず10分程度復習する	○ 知らない言葉や意味の曖昧な言葉を書き出し、意味を調べる。 ○ 授業ノートやプリントを見直し、授業で理解したことをふり返る。 ○ 新しく覚えた言葉や文例・文法をノートに書き出し、使い方を整理する。
数学	○ 毎日10題程度の問題を解き、できなかった計算問題と間違えたテスト問題を繰り返し解いて理解を深める ○ 授業で出てきた言葉を教科書等で調べ、ノートに何度も書いて（できれば声に出しながら）覚える ○ その日の授業で解いた問題をノートに書き写し、後で何も見ずに自分の力で解き直してみる ○ 文章問題は、図や表に数量関係を整理して考えるようにする	○ 日々の課題（指示された毎日の課題）に取り組む。 ○ 授業の復習をする。（教科書の公式、例題の確認等） ○ \pm の問題（練習不足の問題、チャレンジ演習等）に取り組む。
社会	○ その日に学習したプリントやノートの復習をする。また、教科書を理解するまで読む。 ○ 難しい人名や語句をノートにくり返し書いて覚える。 ○ 重要語句の漢字をノートにくり返し書いて覚え、意味について理解するまでくり返す。 ○ 重要語句の漢字と意味について問題を解く形で何回もくり返して覚える。	○ 教科書を読むときは、資料、地図等も必ず参照する。 ○ 予習を通して生じた疑問点はノートに記し、授業に望む。 ○ 授業を通してわかったことを工夫してノートにまとめる。 ○ 重要語句等は読み方、意味を含めて理解し、書いて覚える。
理科	○ 授業で学んだ内容を、その日の内に復習する。 ○ 実験の仕方や結果、考察などを文章や図で整理し、各部分をしっかり覚える。 ○ 表や図の読み取り、公式の計算等、くり返し練習する。	○ 授業内容をその日の内に復習する。 ○ 教科書の科学用語を確実に覚え、漢字で書けるようにする。 ○ 地学基礎では、いろいろな現象が起きる理由を自分なりに考えられるようにする。 ○ 化学基礎では、元素記号・化学式・化学反応式が正確に書けるようにする。
英語	○ その日学習した教科書の本文を、スラスラ読めるようになるまで時間を決めて声に出して読む。 ○ 問題を自力で解き、間違えはできるまでくり返す。 ○ その日に学習した新出語句や基本文を覚えるまで、何度もくり返し書く。	○ 教科書の本文をノートに写し、知らない単語・熟語を調べ、和訳し、音読する。 ○ 自信がない箇所にはチェックをして授業に臨む。 ○ 授業内容を再度ノートにまとめ直し、音読をする。 ○ 文法事項は参考書で確認し、重要事項をまとめる。 ○ 間違えた問題は何度も解き直す。